

款	項	目	担当部局・課名	教育委員会事務局・文化と学びの課		
3	2	6				
10	5	1				
事業区分		継続事業		政策3 子どもの未来応援		
事業名			節名称	予算額 (千円)		
子どもの居場所づくり推進事業 ・放課後児童健全育成事業 (放課後児童クラブ) ・放課後子ども教室事業			事業 (経費) 内の主 たる費 目	① 報酬 (④会計年度任用職員報酬) 放課後児童クラブ 123,197		
				② 職員手当等 (⑬一般職期末手当) 放課後児童クラブ 17,847		
				③ 職員手当等 (⑭勤勉手当) 放課後児童クラブ 15,050		
				④ 委託料 (①業務委託料 (物件費)) 放課後児童クラブ 10,072		
				⑤ 委託料 (①業務委託料 (物件費)) 放課後子ども教室 28,009		
実施計画No,		2				
* 三次市予算に関する説明書			⑥ (①~⑤の計) → 194,175			
該当ページ		112~115 /頁		⑦その他の節など (上記以外) の合計額 * 該当なし"0"を挿入 → 18,962		
		196 ~197 /頁		⑧ (⑥+⑦) 事業合計額 → 213,137		
歳入に関する項目	予算額 (千円) (⑧)	特定財源内訳 (千円)			一般財源 (千円)	
		国庫支出金	県支出金	市債		負担金等その他
令和6年度 (予定)	213,137	41,833	51,720		97,659	21,925
特定財源内訳	財源区分		補助金・負担金・交付金等の名称			
	国庫支出金	子ども・子育て支援交付金				
	県支出金	子ども・子育て支援交付金, 学校・家庭・地域連携協力推進事業県費補助金				
	負担金	放課後児童クラブ負担金, 過疎地域持続的発展基金繰入金				
事業内容及びその目的 (めざすもの)	放課後や土曜日・長期休業中に家庭に代わる子どもの居場所づくりとして, 放課後児童クラブおよび放課後子ども教室事業を行う。					
事業の積算根拠等 (詳細説明) 事業一覧表/状況写真/図面等	【放課後児童健全育成事業 (放課後児童クラブ)】 184,790千円 実施小学校区 11箇所 ※小規模型放課後児童クラブ含む ・報酬 (会計年度任用職員報酬) : 123,197千円 主任放課後児童支援員 1人 放課後児童支援員 (週30時間勤務) 23人 (予定) 放課後児童支援員 (週25時間勤務) 15人 (予定) 日々雇用 53人 (予定) ・職員手当等 (一般職期末手当) : 17,847千円, (勤勉手当) : 15,050千円 ・旅費 (費用弁償) : 3,742千円, (普通旅費) : 35千円 ・需用費 (消耗品費) : 3,998千円, (燃料費) : 437千円, (印刷製本費) : 100千円, (光熱水費) : 5,309千円, (修繕料) : 500千円 ・役務費 (通信運搬費) : 924千円, (手数料) : 63千円, (その他保険料) : 1,173千円 ・委託料 (業務委託料) 放課後児童クラブ運営委託料【中央福祉会】 : 10,072千円 (施設機器等管理委託料) : 300千円 ・使用料 (土地借上料) : 240千円, (その他使用料及び賃借料) : 77千円 ・備品購入費 (その他備品購入費) : 400千円 ・負担金, 補助及び交付金 (補助金 (補助費)) : 1,326千円 保育士等処遇改善臨時特例補助金【中央福祉会】 : 396千円 小規模型放課後児童クラブ事業補助金【八幡放課後児童クラブ】 : 930千円					
	別添資料	無				
(一覧表/図面等)	【放課後子ども教室事業】 28,347千円 実施小学校区 (実施団体) 10箇所 ・報償費 (委員等謝礼) : 放課後子ども教室推進事業運営委員会委員謝礼 55千円 (講師謝礼) : 放課後子ども教室安全管理員等研修会講師謝礼 62千円 ・需用費 (光熱水費) : 市施設分電気料金等 221千円 ・委託料 (業務委託料) : 放課後子ども教室推進事業運営業務委託料 28,009千円					
	継続事業> 過去実績を検証して, 変更した点 (ICTの導入, DX等による手続きの簡素化, 事業内容見直し, 対象者拡大など) または, 継続としたその主な理由 (要綱等の定め, 費用対効果が大い, 対象が限定的, 地域等との協議に基づく取組など)					
三次市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の定めによる。 三次市放課後子ども教室推進事業実施要綱の定めによる。						

款	項	目	担当部局・課名																		
10	1	3	教育委員会事務局・学校教育課																		
事業区分		継続事業 (拡充)		政策3 子どもの未来応援																	
事業名			節名称		予算額 (千円)																
【学校支援員等配置事業】			事業 (経費) 内の主 たる費 目	① 報償費 (④会計年度任用職員報酬)	106,746																
市費教員・学校支援員 (教育支援員・教務事務補助員含む)・障害児 介助指導員				② 職員手当等 (⑬一般職期末手当)	19,860																
実施計画No,				③ 職員手当等 (⑭勤勉手当)	19,393																
13				④ 旅費 (①費用弁償)	5,617																
				⑤ 役務費 (④手数料)	85																
* 三次市予算に関する説明書			⑥ (①~⑤の計) →		151,701																
該当ページ			⑦ その他の節など (上記以外) の合計額 * 該当なし"0"を挿入 →		74																
186 / 頁			⑧ (⑥ + ⑦) 事業合計額 →		151,775																
187 / 頁																					
歳入に関する 項目	予算額 (千円) (⑧)	特定財源内訳 (千円)				一般財源 (千円)															
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他																
令和6年度 (予定)	151,775	0	0	0	0	151,775															
特定財源内訳	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称																			
	国庫支出金																				
	県支出金																				
	負担金																				
事業内容 及びその目的 (めざすもの)	個々の児童生徒の教育的ニーズに応じた指導や支援を行うことで、児童生徒に確かな力を身に付けさせるとともに、学習意欲の向上を図る。																				
事業の積算根 拠等 (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	報償費 (④会計任用職員報酬) 106,746千円		<table border="1"> <tr><th colspan="2">市費教員</th></tr> <tr><td>理科支援員</td><td>4名</td></tr> <tr><td>外国語指導員</td><td>2名</td></tr> <tr><th colspan="2">学校支援員等</th></tr> <tr><td>学校支援員</td><td>22名</td></tr> <tr><td>教育支援員</td><td>6名</td></tr> <tr><td>教務事務補助員</td><td>2名</td></tr> <tr><td>障害児介助指導員</td><td>24名</td></tr> </table>			市費教員		理科支援員	4名	外国語指導員	2名	学校支援員等		学校支援員	22名	教育支援員	6名	教務事務補助員	2名	障害児介助指導員	24名
	市費教員																				
	理科支援員	4名																			
	外国語指導員	2名																			
学校支援員等																					
学校支援員	22名																				
教育支援員	6名																				
教務事務補助員	2名																				
障害児介助指導員	24名																				
・市費教員 (理科支援員・外国語指導員) 10,037千円																					
・学校支援員 (教育支援員・教務事務補助員含む) 54,492千円																					
・障害児介助指導員 42,217千円																					
職員手当等 (⑬一般職期末手当) 19,860千円																					
・市費教員 (理科支援員・外国語指導員) 1,757千円																					
・学校支援員 (教育支援員・教務事務補助員含む) 10,267千円																					
・障害児介助指導員 7,836千円																					
職員手当等 (⑭勤勉手当) 19,393千円																					
・市費教員 (理科支援員・外国語指導員) 1,471千円																					
・学校支援員 (教育支援員・教務事務補助員含む) 10,129千円																					
・障害児介助指導員 7,793千円																					
旅費 (①費用弁償) 5,617千円																					
・市費教員 (理科支援員・外国語指導員) 958千円																					
・学校支援員 (教育支援員含む) 2,471千円																					
・障害児介助指導員 2,188千円																					
別添資料	無																				
(一覧表/ 図面等)	役務費 (④手数料) 85千円																				
	・学校支援員 (教育支援員含む) 70千円																				
・障害児介助指導員 15千円																					

継続事業> 過去実績を検証して、変更した点 (ICTの導入, DX等による手続きの簡素化, 事業内容見直し, 対象者拡大など) または、継続としたその主な理由 (要綱等の定め, 費用対効果が大い, 対象が限定的, 地域等との協議に基づく取組など)

市費教員 (理科支援教員及び外国語指導員) については、複式学級の授業を支援するため、継続して配置する必要がある。また、通常の学級において特別な教育的ニーズや特別な配慮を要する児童生徒に対し、学校支援員や障害児介助指導員を派遣し、より細やかな支援・指導を行っている。特別な支援や配慮を要する児童生徒は、年々増加傾向にあり、教育的ニーズに応えるよう人材確保や支援・指導の質を向上させる必要がある。令和6年度は障害児介助指導員を1名増員する。

款	項	目																							
10	1	3	担当部局・課名		教育委員会事務局・学校教育課																				
事業区分		新規事業		政策3 子どもの未来応援																					
事業名			節名称		予算額 (千円)																				
小中学校学習机・椅子更新事業			事業 (経費) 内の主 たる費 目	① 備品購入費 (③その他備品購入費)	102,897																				
				②																					
				③																					
				④																					
				⑤																					
実施計画No,																									
* 三次市予算に関する説明書			⑥ (①~⑤の計) →		102,897																				
該当ページ		188 / 頁	⑦ その他の節など (上記以外) の合計額 * 該当なし"0"を挿入 →		0																				
		189 / 頁	⑧ (⑥+⑦) 事業合計額 →		102,897																				
歳入に関する 項目	予算額 (千円) (⑧)	特定財源内訳 (千円)				一般財源 (千円)																			
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他																				
令和6年度 (予定)	102,897				102,897	0																			
特定財源内訳	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称																							
	国庫支出金																								
	県支出金																								
	負担金	ふるさと創生基金繰入金																							
事業内容 及びその目的 (めざすもの)	小・中学校の教育環境の充実を図ることを目的として、新しい J I S 規格の学習机と椅子に更新する。																								
事業の積算根 拠等 (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	○備品購入費 ③その他備品購入費 102,897千円																								
	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="2">購入数</th> <th rowspan="2">予算額</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>うち小学校</th> <th>うち中学校</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">学習机</td> <td colspan="2">3,139台</td> <td rowspan="2">62,152千円</td> <td rowspan="2">※三次小学校を除く。</td> </tr> <tr> <td>2,108台</td> <td>1,031台</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">椅子</td> <td colspan="2">3,139脚</td> <td rowspan="2">40,745千円</td> <td rowspan="2">※三次小学校を除く。</td> </tr> <tr> <td>2,108脚</td> <td>1,031脚</td> </tr> </tbody> </table> <p>※三次小学校の学習机と椅子は、三次小学校改築事業において令和7年度に購入予定。</p>					区分	購入数		予算額	備考	うち小学校	うち中学校	学習机	3,139台		62,152千円	※三次小学校を除く。	2,108台	1,031台	椅子	3,139脚		40,745千円	※三次小学校を除く。	2,108脚
区分	購入数		予算額	備考																					
	うち小学校	うち中学校																							
学習机	3,139台		62,152千円	※三次小学校を除く。																					
	2,108台	1,031台																							
椅子	3,139脚		40,745千円	※三次小学校を除く。																					
	2,108脚	1,031脚																							
別添資料	無																								
(一覧表/ 図面等)	 <p>新 J I S 規格の学習机と椅子 (イメージ)</p>																								
継続事業> 過去実績を検証して、変更した点 (ICTの導入, DX等による手続きの簡素化, 事業内容見直し, 対象者拡大など) または、継続としたその主な理由 (要綱等の定め, 費用対効果が大い, 対象が限定的, 地域等との協議に基づく取組など)																									

款	項	目	担当部局・課名			
10	1	3	教育委員会事務局・学校教育課			
事業区分		継続事業		政策3 子どもの未来応援		
事業名		節名称		予算額 (千円)		
外国語指導助手派遣事業		事業 (経費) 内の主 たる費 目	① 委託料 (①業務委託料 (物件費))	54,982		
			②			
			③			
			④			
			⑤			
実施計画No,		14				
* 三次市予算に関する説明書		⑥ (①~⑤の計) →		54,982		
該当ページ		188 /頁		⑦その他の節など (上記以外) の合計額 * 該当なし"0"を挿入 →		
		189 /頁				
		⑧ (⑥+⑦) 事業合計額 →		54,982		
歳入に関する 項目	予算額 (千円) (⑧)	特定財源内訳 (千円)				一般財源 (千円)
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他	
令和6年度 (予定)	54,982	0	0	0	54,900	82
特定財源内訳	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称				
	国庫支出金					
	県支出金					
	負担金	過疎地域持続的発展基金繰入金				
事業内容 及びその目的 (めざすもの)	外国語指導助手 (A L T) を小学校外国語科, 中学校外国語科の指導に従事させることにより, 児童生徒の外国語によるコミュニケーション能力の向上を図るとともに外国語教育の充実に資するため, 市内の全小・中学校に外国語指導助手を計画的に配置し, 配置に伴う外国語指導助手の管理・運営を適正に行う。					
事業の積算根 拠等 (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	委託料 (①業務委託料 (物件費)) 54,982千円					
	市内全小中学校33校に11名の外国語指導助手 (ALT) を派遣					
別添資料	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>小学校低学年の英語活動</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>イングリッシュキャンプ (中学生)</p> </div> </div>					
	無					
(一覧表/図面等)						
継続事業> 過去実績を検証して, 変更した点 (ICTの導入, DX等による手続きの簡素化, 事業内容見直し, 対象者拡大など) または, 継続としたその主な理由 (要綱等の定め, 費用対効果が大い, 対象が限定的, 地域等との協議に基づく取組など)						
今後も継続して外国語教育を充実させ, グローバル人材の育成を図っていくために, 本事業は, 児童・生徒がA L Tと言葉だけでなく表現やジェスチャーなど豊かなコミュニケーションを通して異なる言語・文化に触れる機会の創出につながっている。R6年度に向け, 公募型プロポーザル方式により, 委託業者を新たに選定した。さらに主体的にコミュニケーションを図ろうとする外国語教育を推進していく。						

款	項	目	担当部局・課名			
10	1	3	教育委員会事務局・学校教育課			
事業区分		継続事業		政策3 子どもの未来応援		
事業名			節名称		予算額 (千円)	
三次版学校ICT活用事業			事業 (経費) 内の主 たる費 目	① 委託料 (③施設機器等管理委託料)	18,264	
				② 使用料及び賃借料 (⑨その他使用料及び賃借料)	10,864	
				③ 役務費 (①通信運搬費)	1,188	
				④ 需用費 (⑥修繕料)	1,184	
				⑤ 需用費 (①消耗品費)	173	
実施計画No,						
* 三次市予算に関する説明書			⑥ (①~⑤の計) →		31,673	
該当ページ			⑦その他の節など (上記以外) の合計額 * 該当なし"0"を挿入 →		0	
			⑧ (⑥+⑦) 事業合計額 →		31,673	
歳入に関する 項目	予算額 (千円)		特定財源内訳 (千円)			一般財源 (千円)
	(⑧)		国庫支出金	県支出金	市債	
令和6年度 (予定)	31,673					31,673
特定財源内訳	財源区分		補助金・負担金・交付金等の名称			
	国庫支出金					
	県支出金					
	負担金					
事業内容 及びその目的 (めざすもの)	1人1台端末を中心としたデジタル機器を効果的に活用し、児童生徒の個別最適な学びや協働的な学びを進めることで、児童生徒の学力の向上やこれからの社会で必要な情報活用能力の育成を図る。					
事業の積算根拠等 (詳細説明) 事業一覧表/状況写真/図面等	<p>委託料 (③施設機器等管理委託料) 18,264千円 GIGA端末運用保守, GIGAネットワーク運用保守</p> <p>使用料及び賃借料 (⑨その他の使用料及び賃借料) 10,864千円 GIGAフィルタリングソフト利用料 592,680円×12月 7,112千円 授業支援アプリ利用料 3,752千円</p> <p>役務費 (①通信運搬費) 1,188千円 GIGA回線利用料 NTT : 3,960円×9回線×12月 428千円 プロバイダ : 7,040円×9回線×12月 760千円</p> <p>需用費 (⑥修繕料) 1,184千円 iPad他修繕 1,184千円</p> <p>需用費 (①消耗品費) 173千円</p>					
別添資料	タッチペン, 画面保護フィルム, 充電器等の破損に対する補充					
無 (一覧表/図面等)						
継続事業> 過去実績を検証して、変更した点 (ICTの導入, DX等による手続きの簡素化, 事業内容見直し, 対象者拡大など) または、継続としたその主な理由 (要綱等の定め, 費用対効果が大きい, 対象が限定的, 地域等との協議に基づく取組など)						
1人1台端末を中心としたデジタル機器を効果的に活用した学習や、これからの社会で必要な情報活用能力の育成を図ることが必要である。端末の使用のためには、各機器の保守やツール等の利用は不可欠である。今後、さらに児童生徒の学びを深めていくために、端末の更新や修繕, ネットワーク環境の充実が必要である。						

款	項	目	担当部局・課名		
10	1	3	教育委員会事務局・学校教育課		
事業区分		継続事業 (拡充)		政策3 子どもの未来応援	
事業名		節名称		予算額 (千円)	
いじめ防止・不登校対策推進事業		事業 (経費) 内の主 たる費 目	① 報酬 (④会計度任用職員報酬)	11,606	
			② 報償費 (②講師謝礼)	3,187	
			③ 職員手当等 (⑬一般職期末手当)	2,370	
			④ 委託料 (①業務委託料 (物件費))	2,323	
			⑤ 職員手当等 (⑭勤勉手当)	1,983	
実施計画No,		17			
* 三次市予算に関する説明書		⑥ (①~⑤の計) →		21,469	
該当ページ		186 / 頁		⑦その他の節など (上記以外) の合計額 * 該当なし"0"を挿入 →	
		187 / 頁			
		⑧ (⑥+⑦) 事業合計額 →		23,596	
歳入に関する 項目	予算額 (千円) (⑨)	特定財源内訳 (千円)			一般財源 (千円)
		国庫支出金	県支出金	市債	
令和6年度 (予定)	23,596			23,500	96
特定財源内訳	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称			
	国庫支出金				
	県支出金				
	負担金	過疎地域持続的発展基金繰入金			
事業内容 及びその目的 (めざすもの)	①いじめ・不登校の未然防止, 早期発見と初期対応, 不登校児童生徒の社会的自立に向けた取組 (教育支援ルーム等) を行政が学校・家庭や地域と連携し取り組む。②「三次市いじめ防止対策基本方針」のもと, いじめ対策の検討や相談窓口等, 今後一層の充実を図る。そのため, 三次市学校支援ネットワークを組織し, 教育相談員, 青少年指導相談員, 地域サポーター, スクールカウンセラー等の人的な措置を行うことで, いじめ, 不登校に限らず, 生徒指導上の諸課題等への総合的な対応をする。				
事業の積算根拠等 (詳細説明) 事業一覧表/ 状況写真/ 図面等	報酬 (④会計度任用職員報酬) 11,606千円 教育相談員報酬 (3名) 5,309千円 青少年指導相談員報酬 (4名) 6,297千円 報償費 (②講師謝礼) 3,187千円 教育支援ルームカウンセリング講師謝金 等 367千円 三次市スクールカウンセラー相談業務謝礼 2,820千円 職員手当等 (⑬一般職期末手当) 2,370千円 教育相談員報酬 (3名) 1,084千円 青少年指導相談員報酬 (4名) 1,286千円 委託料 (①業務委託料 (物件費)) 2,323千円 総合質問紙調査 (小学校1回, 中学校2回) 1,716千円 取組周知用リーフレット作成委託料 607千円 職員手当等 (⑭勤勉手当) 1,983千円 教育相談員報酬 (3名) 907千円 青少年指導相談員報酬 (4名) 1,076千円				
別添資料	無				
(一覧表/ 図面等)					
継続事業> 過去実績を検証して, 変更した点 (ICTの導入, DX等による手続きの簡素化, 事業内容見直し, 対象者拡大など) または, 継続としたその主な理由 (要綱等の定め, 費用対効果が大い, 対象が限定的, 地域等との協議に基づく取組など)					
本市の不登校児童生徒数は増加傾向である。今後, 教育支援ルームの対応の充実など, 不登校児童生徒への支援を拡充させる必要がある。また, 今後, より一層の個に応じた支援等を充実させ, 児童生徒が安全安心な学校生活を送ることができる居場所を確保する必要がある。また, 行政チェック市民会議からも, 「継続」よりも「拡充」が妥当であるとのこと意見をいただいた。取組の充実とともに, 市民への発信を重点的に行う。					

款	項	目				
10	1	3	担当部局・課名		教育委員会事務局・学校教育課	
事業区分		継続事業 (拡充)		政策 3 子どもの未来応援		
事業名			節名称		予算額 (千円)	
校務支援システム活用事業			事業 (経費) 内の主 たる費 目	① 使用料及び賃借料 (⑥事務機器等借上料)	15,000	
				②		
				③		
				④		
				⑤		
実施計画No,		12				
* 三次市予算に関する説明書			⑥ (①~⑤の計) →		15,000	
該当ページ		188 / 頁		⑦ その他の節など (上記以外) の合計額 * 該当なし"0"を挿入 →		
		189 / 頁		⑧ (⑥+⑦) 事業合計額 →		
				15,000		
				0		
				15,000		
歳入に関する 項目	予算額 (千円) (⑧)		特定財源内訳 (千円)			一般財源 (千円)
			国庫支出金	県支出金	市債	
令和6年度 (予定)	15,000					15,000
特定財源内訳	財源区分		補助金・負担金・交付金等の名称			
	国庫支出金					
	県支出金					
	負担金					
事業内容 及びその目的 (めざすもの)	校務支援システムを導入することで、児童生徒に関する情報を一元的に管理することにより、業務の効率化と適正化を図る。また、学校側の業務負担を軽減することで、教育の質の向上や学力向上に向けた取組に時間を費やすことのできる環境を構築する。					
事業の積算根拠等 (詳細説明) 事業一覧表/状況写真/図面等	使用料及び賃借料 (⑥事務機器等借上料) 15,000千円 校務支援システム33校分 月額 1,250,000円 × 12か月 内訳 校務支援システムサーバー、バックアップ装置、周辺装置、サーバーソフトウェア、プロジェクト管理費、システム基本設計、帳票・マニュアル作成、ライセンス料、コールセンター費用、研修会、システム年度更新、保守現地対応 等 (令和6年3月~令和11年2月末 60か月間 総額 74,851千円)					
	(令和6年3月~令和11年2月末 60か月間 総額 74,851千円)					
別添資料	無					
	(一覧表/図面等)					
継続事業> 過去実績を検証して、変更した点 (ICTの導入, DX等による手続きの簡素化, 事業内容見直し, 対象者拡大など) または、継続としたその主な理由 (要綱等の定め, 費用対効果が大きい, 対象が限定的, 地域等との協議に基づく取組など)						
全国的な校務DXの推進等の動きもあり、令和6年度から本格的運用に入るため。						

款	項	目	担当部局・課名	教育委員会事務局・学校教育課			
10	1	3					
事業区分		継続事業（拡充）		政策3 子どもの未来応援			
事業名			節名称				予算額（千円）
読書活動推進事業			事業 (経費) 内の主 たる費 目	① 需用費（①消耗品費）			9,728
				② 委託料（①業務委託料（物件費））			3,772
				③			
				④			
				⑤			
実施計画No,		15					
* 三次市予算に関する説明書			⑥（①～⑤の計） →				13,500
該当ページ		188 / 頁	⑦ その他の節など（上記以外）の合計額 * 該当なし"0"を挿入 →				0
		189 / 頁	⑧（⑥+⑦）事業合計額 →				13,500
歳入に関する項目	予算額（千円） ③	特定財源内訳（千円）				一般財源（千円）	
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他		
令和6年度（予定）	13,500					13,500	
特定財源内訳	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称					
	国庫支出金						
	県支出金						
	負担金						
事業内容及びその目的 (めざすもの)	読書活動推進事業として、学校図書館の蔵書の充実を図ったり、読書活動の推進を図る読書活動推進員を全校に派遣したりすることで、児童生徒・教員による学校図書館の活用の促進を図るとともに、児童生徒の読書意欲を喚起し、読書量の増加につなげる。						
事業の積算根拠等 (詳細説明) 事業一覧表/状況写真/図面等	需用費（①消耗品費等） 9,728千円 市内全小中学校33校へ、図書購入費の配当を行う。						
	委託料（①業務委託料（物件費）） 3,772千円 読書活動推進業務委託として、読書活動推進員を市内全小中学校33校に派遣し、学校図書館の運営の改善及び児童生徒・教員による学校図書館の活用の促進を図るとともに、読書量の増加につなげる。						
別添資料	 <p>読書活動推進員による図書紹介掲示</p>			 <p>読書活動推進員によるブックトーク</p>			
	無 (一覧表/図面等)						
継続事業＞ 過去実績を検証して、変更した点（ICTの導入、DX等による手続きの簡素化、事業内容見直し、対象者拡大など）または、継続としたその主な理由（要綱等の定め、費用対効果が大い、対象が限定的、地域等との協議に基づく取組など）							
需用費による図書の購入により、各学校が古くなった図書を廃棄し、新しい本を配置するなど、学校図書館の蔵書の更新が継続的に必要である。また、読書活動推進員の派遣を指定校のみから全校へ拡大し、一層の読書環境の充実、読書意欲の喚起を行う。							

款	項	目	担当部局・課名				
10	1	3	教育委員会事務局・学校教育課				
事業区分		新規事業		政策3 子どもの未来応援			
事業名		節名称		予算額 (千円)			
【みよし結芽人育成事業】		事業 (経費) 内の主 たる費 目	① 委託料 (①業務委託料 (物件費))	3,549			
コアカリキュラム推進プロジェクト			② 報償費 (②講師謝礼)	1,664			
教育施策研究事業			③ 旅費 (①費用弁償)	1,311			
発信力向上プロジェクト			④ 報償費 (①委員等謝礼)	161			
実施計画No,			16	⑤ 役務費 (⑧その他の保険料)	10		
* 三次市予算に関する説明書		⑥ (①~⑤の計) →		6,695			
該当ページ		188 /頁	⑦その他の節など (上記以外) の合計額 * 該当なし"0"を挿入 →				
		189 /頁	⑧ (⑥+⑦) 事業合計額 →				
歳入に関する項目		予算額 (千円) (⑧)	特定財源内訳 (千円)				
			国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他	一般財源 (千円)
令和6年度 (予定)		6,700	0	0	0	6,700	0
特定財源内訳		財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称				
		国庫支出金					
		県支出金					
		負担金	ふるさと創生基金 (ふるさと納税分)				
事業内容及びその目的 (めざすもの)		小中9年間を貫くPBL (プロジェクト学習) で進める系統的な三次独自のカリキュラムの新たな開発と教職員の研修, 教育政策研究チームによる教育政策の立案・施策の検証, 児童生徒の興味関心に応じたプレゼンテーションの作成・発表を行うことで, 児童生徒が「未来を創る当事者」に育つ教育を研究・推進する。					
事業の積算根拠等 (詳細説明) 事業一覧表/状況写真/図面等		委託料 (①業務委託料 (物件費)) 3,549千円 ・コアカリキュラム推進プロジェクト 1,499千円 ・教育政策研究事業 1,800千円 ・発信力向上プロジェクト 250千円 報償費 (②講師謝礼) 1,664千円 ・コアカリキュラム推進プロジェクト 61千円 ・教育政策研究事業 767千円 ・発信力向上プロジェクト 836千円 旅費 (①費用弁償) 1,311千円 ・コアカリキュラム推進プロジェクト 11千円 ・教育政策研究事業 400千円 ・発信力向上プロジェクト 900千円 報償費 (①委員等謝礼) 161千円 ・コアカリキュラム推進プロジェクト 161千円		 発信力向上プロジェクト 動画作成講義			
別添資料 無 (一覧表/図面等)		役務費 (⑧その他保険料) 10千円 ・発信力向上プロジェクト 10千円		 発信力向上プロジェクト 作品の発表			
継続事業> 過去実績を検証して, 変更した点 (ICTの導入, DX等による手続きの簡素化, 事業内容見直し, 対象者拡大など) または, 継続としたその主な理由 (要綱等の定め, 費用対効果が大い, 対象が限定的, 地域等との協議に基づく取組など)							
令和5年度からの教育政策研究事業, 発信力向上プロジェクトに加え, コアカリキュラム推進プロジェクトを新設し, 「みよし結芽人育成事業」とし, 「未来を創る当事者」を育てる教育を研究・推進する。							

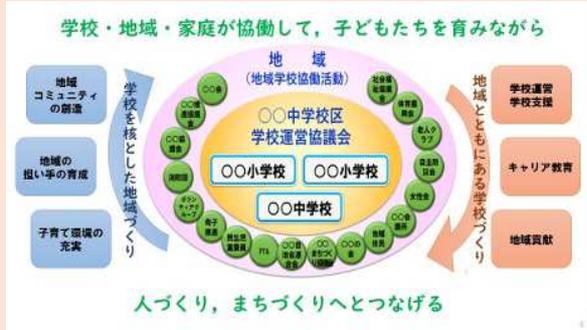
款	項	目				
10	1	3	担当部局・課名	教育委員会事務局・学校教育課		
事業区分		継続事業		政策 3 子どもの未来応援		
事業名			節名称			予算額 (千円)
部活動指導員活用事業			事業 (経費) 内の主 たる費 目	① 報酬 (④会計年度任用職員報酬)		5,840
				② 旅費 (①費用弁償)		749
				③		
				④		
				⑤		
実施計画No,						
* 三次市予算に関する説明書			⑥ (①~⑤の計) →			6,589
該当ページ	186 /頁	⑦その他の節など (上記以外) の合計額 * 該当なし"0"を挿入 →			0	
	187 /頁	⑧ (⑥ + ⑦) 事業合計額 →			6,589	
歳入に関する 項目	予算額 (千円) (⑧)	特定財源内訳 (千円)				一般財源 (千円)
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他	
令和6年度 (予定)	6,589	0	4,179	0	0	2,410
特定財源内訳	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称				
	国庫支出金					
	県支出金	部活動指導員配置支援事業補助金				
	負担金					
事業内容 及びその目的 (めざすもの)	中学校において、教員に代わり部活動の指導を行う部活動指導員を配置することで、生徒の部活動における技術力の確実な向上と、学校教育活動の一層の充実・教員の「働き方改革」の実現を図る。					
事業の積算根拠等 (詳細説明) 事業一覧表/状況写真/図面等	報酬 (④会計年度任用職員報酬) 5,840千円 部活動指導員12名 2,000円×年200時間 (1名分) = 400千円 1,600円×年3,400時間 (11名分) = 5,440千円 旅費 (①費用弁償) 749千円 通勤手当相当 509千円 生徒引率費 240千円					
別添資料	無 (一覧表/図面等)					

継続事業> 過去実績を検証して、変更した点 (ICTの導入, DX等による手続きの簡素化, 事業内容見直し, 対象者拡大など) または、継続としたその主な理由 (要綱等の定め, 費用対効果大きい, 対象が限定的, 地域等との協議に基づく取組など)

本事業により、顧問教員が部活動に関わる時間を削減することができた。
 どの学校においても、「顧問の負担が軽減されている」という回答が得られている。
 部活動の地域移行の推進と重なり、教員の働き方改革、生徒への専門的な指導を行うための重要な取組である。

款	項	目	担当部局・課名			
10	1	3	教育委員会事務局・学校教育課			
事業区分		新規事業		政策3 子どもの未来応援		
事業名			節名称		予算額 (千円)	
教育振興施策調査研究事業			事業 (経費) 内の主 たる費 目	① 委託料 (①業務委託料 (物件費))	5,000	
				②		
				③		
				④		
				⑤		
実施計画No,						
* 三次市予算に関する説明書			⑥ (①~⑤の計) →		5,000	
該当ページ			188 /頁	⑦その他の節など (上記以外) の合計額 * 該当なし"0"を挿入 →	0	
			189 /頁			
			⑧ (⑥+⑦) 事業合計額 →		5,000	
歳入に関する 項目	予算額 (千円) (⑧)	特定財源内訳 (千円)				一般財源 (千円)
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他	
令和6年度 (予定)	5,000					5,000
特定財源内訳	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称				
	国庫支出金					
	県支出金					
	負担金					
事業内容 及びその目的 (めざすもの)	(仮称) 三次市教育大綱・三次市教育振興基本計画 (令和5年度策定予定) の取組を推進していくため、具体的な施策実施に向けての調査・研究を行う。					
事業の積算根拠等 (詳細説明) 事業一覧表/状況写真/図面等	<p>○委託料 (①業務委託料 (物件費)) 5,000千円</p> <p>【教育振興施策を実施するための調査・研究】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●学校のあり方や適正配置について R3年3月に三次市学校規模適正化検討委員会から答申が出され、市はR4年3月に基本方針を策定した。 R4年度からは、適正化の検討を始める時機のめやすである「全学年が完全複式となった小学校」の保護者や地域住民に情報提供を行い、意見交換会を実施してきた。 R6年度は、社会状況の急激な変化に対応するため、新たに策定する (仮称) 三次市教育大綱・三次市教育振興基本計画を推進する取組のなかで、現在の基本方針の検証とともに、児童生徒一人ひとりに応じた学びを実現するための、学校のあり方や適正配置に向けた調査・研究を実施する。 ・アンケートの実施・分析 ・学識経験者からの意見聴取 等 ●学校給食のあり方について 学校給食費の公会計化の検討 等 					
別添資料	無					
(一覧表/図面等)						
継続事業> 過去実績を検証して、変更した点 (ICTの導入, DX等による手続きの簡素化, 事業内容見直し, 対象者拡大など) または、継続としたその主な理由 (要綱等の定め, 費用対効果が大きい, 対象が限定的, 地域等との協議に基づく取組など)						

款	項	目	担当部局・課名			
10	1	3	教育委員会事務局・学校教育課			
事業区分		新規事業		政策3 子どもの未来応援		
事業名			節名称			予算額 (千円)
読解力向上事業			事業 (経費) 内の主 たる費 目	① 負担金, 補助及び交付金 (⑤負担金 (補助費))	2,279	
				② 委託料 (①業務委託料 (物件費))	930	
				③		
				④		
				⑤		
実施計画No,						
* 三次市予算に関する説明書			⑥ (①~⑤の計) →		3,209	
該当ページ		188 / 頁	⑦ その他の節など (上記以外) の合計額 * 該当なし"0"を挿入 →		0	
		189 / 頁	⑧ (⑥+⑦) 事業合計額 →		3,209	
歳入に関する 項目	予算額 (千円) (③)	特定財源内訳 (千円)				一般財源 (千円)
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他	
令和6年度 (予定)	3,209		0	0	3,200	9
特定財源内訳	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称				
	国庫支出金					
	県支出金					
	負担金	ふるさと創生基金 (ふるさと納税分)				
事業内容 及びその目的 (めざすもの)	モデル地区を指定し、リーディングスキルテスト (基礎的な読む力を測るテスト) を用いた授業改善を進めることで中学校卒業までに教科書を適切に読み取る力の育成をめざす。また、中学生英語検定の検定料補助を行うことで、中学生の英語力及び学習意欲の向上、教員の指導力向上を図る。母語である日本語と外国語の習得については、相関関係があるとされており、母語、外国語の両面においての取組を進めることで、読解力を相乗的に高めたい。					
事業の積算根拠等 (詳細説明) 事業一覧表/状況写真/図面等	負担金, 補助及び交付金 (⑤負担金 (補助費)) 2,279千円 補助対象: 中学校第1学年・第2学年 年間1回, 検定料全額を補助 委託料 (①業務委託料 (物件費)) 930千円 指定校: 小学校4校, 中学校1校 対象学年: 小学校第5学年~中学校第3学年					
別添資料	無					
(一覧表/図面等)						
継続事業 > 過去実績を検証して, 変更した点 (ICTの導入, DX等による手続きの簡素化, 事業内容見直し, 対象者拡大など) または, 継続としたその主な理由 (要綱等の定め, 費用対効果が大い, 対象が限定的, 地域等との協議に基づく取組など)						

款	項	目	担当部局・課名		
10	1	3	教育委員会事務局・学校教育課		
事業区分		継続事業		政策3 子どもの未来応援	
事業名		節名称		予算額 (千円)	
小中一貫充実事業		事業 (経費) 内の主 たる費 目	① 需用費 (①消耗品費)	1,105	
			② 報償費 (②講師謝礼)	770	
			③ 需用費 (④印刷製本費)	296	
			④ 使用料及び賃借料 (④自動車借上料)	149	
			⑤		
実施計画No,					
* 三次市予算に関する説明書		⑥ (①~⑤の計) →		2,320	
該当ページ		186 /頁	⑦その他の節など (上記以外) の合計額 * 該当なし"0"を挿入 →		
		187 /頁	⑧ (⑥+⑦) 事業合計額 →		
				2,320	
歳入に関する 項目	予算額 (千円) (⑧)	特定財源内訳 (千円)			一般財源 (千円)
		国庫支出金	県支出金	市債	
令和6年度 (予定)	2,320				2,320
特定財源内訳	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称			
	国庫支出金				
	県支出金				
	負担金				
事業内容 及びその目的 (めざすもの)	義務教育9年間を一体のものとしてとらえ、同じ中学校区の小中学校・地域が、めざす子ども像や教育目標を共有し、全ての子どもの可能性を最大限に伸ばす学校づくり及びコミュニティ・スクールの取組を生かす小中一貫教育を推進するための事業に要する経費に対し、予算の範囲内で事業費を配当する。				
事業の積算根拠等 (詳細説明) 事業一覧表/状況写真/図面等	需用費 (①消耗品費) 1,105千円 教材・教具用紙, コミュニティ・スクールの広報 等 報償費 (②講師謝礼) 770千円 指導方法や学びをつなぐ, 小・中合同での研修会への講師謝礼, 地域学習の講師謝礼 等 需用費 (④印刷製本費) 296千円 小中一貫カレンダー, 研究起用印刷製本代等 使用料及び賃借料 (④自動車借上料) 149千円 児童生徒交流や校外学習のバス, タクシー借上料				
					
別添資料	無				
(一覧表/図面等)					
継続事業> 過去実績を検証して, 変更した点 (ICTの導入, DX等による手続きの簡素化, 事業内容見直し, 対象者拡大など) または, 継続としたその主な理由 (要綱等の定め, 費用対効果が大い, 対象が限定的, 地域等との協議に基づく取組など)					
令和6年度は, 新たに4中学校区がコミュニティ・スクールを導入予定であり, 合計10中学校区で導入することとなる。よって, 今後, 小中一貫教育をより充実させるとともに, さらに市民に発信していく必要がある。					

款	項	目	担当部局・課名			
10	1	3	教育委員会事務局・学校教育課			
事業区分		継続事業 (拡充)		政策 3 子どもの未来応援		
事業名			節名称			予算額 (千円)
中学校部活動地域移行推進事業			事業 (経費) 内の主 たる費 目	① 報酬 (④会計度任用職員報酬)	1,019	
				② 報償費 (①委員等謝礼)	401	
				③ 旅費 (①費用弁償)	291	
				④ 職員手当等 (⑬一般職期末手当)	205	
				⑤ 職員手当等 (⑭勤勉手当)	172	
実施計画No,						
* 三次市予算に関する説明書			⑥ (①~⑤の計) →			2,088
該当ページ			⑦その他の節など (上記以外) の合計額 * 該当なし"0"を挿入 →			13
			⑧ (⑥+⑦) 事業合計額 →			2,101
歳入に関する 項目	予算額 (千円) (⑧)	特定財源内訳 (千円)				一般財源 (千円)
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等其他	
令和6年度 (予定)	2,101		1,617			484
特定財源内訳	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称				
	国庫支出金					
	県支出金	地域スポーツクラブ活動体制整備事業委託金				
	負担金					
事業内容 及びその目的 (めざすもの)	将来にわたり子どもたちがスポーツに継続して親しむことができる機会を確保するため、運動部活動の地域連携や地域スポーツクラブ活動への移行に向けた環境の一体的な整備を図る。					
事業の積算根拠等 (詳細説明) 事業一覧表/状況写真/図面等	<p>報酬 (④会計度任用職員報酬) 1,019千円 総括コーディネーター報酬 1,019千円</p> <p>報償費 (①委員等謝礼) 401千円 検討委員謝礼 委員 (学識1人) 30,000円×4回 120千円 検討委員謝礼 委員 (9人) 7,800円×4回×9人 281千円</p> <p>旅費 (①費用弁償) 291千円 検討委員費用弁償 83千円 総括コーディネーター費用弁償 208千円</p> <p>職員手当等 (⑬一般職期末手当) 205千円 総括コーディネーター期末手当 205千円</p> <p>職員手当等 (⑭勤勉手当) 172千円 総括コーディネーター勤勉手当 172千円</p>					
別添資料	 <p>総括コーディネーターとモデル校との協議</p>					
無 (一覧表/図面等)						
継続事業> 過去実績を検証して、変更した点 (ICTの導入, DX等による手続きの簡素化, 事業内容見直し, 対象者拡大など) または、継続としたその主な理由 (要綱等の定め, 費用対効果大きい, 対象が限定的, 地域等との協議に基づく取組など)						
令和7年に市内中学校の休日の部活動が地域に一部移行している状態を目指すために、引き続き検討委員会を重ねる必要がある。令和5年度に引き続き、地域移行の受け皿となる運営団体・実施主体と中学校の連絡調整等を行う役割を担う総括コーディネーターを配置し、取組を進めていく必要がある。						

款	項	目	担当部局・課名		
10	1	3	教育委員会事務局・文化と学びの課		
事業区分		継続事業		政策3 子どもの未来応援	
事業名		節名称		予算額 (千円)	
高校生地域活動支援事業		事業 (経費) 内の主 たる費 目	① 負担金, 補助及び交付金 (⑤補助金 (補助費))	900	
			②		
			③		
			④		
			⑤		
実施計画No,					
* 三次市予算に関する説明書		⑥ (①~⑤の計) →		900	
該当ページ		188 / 頁	⑦ その他の節など (上記以外) の合計額 * 該当なし"0"を挿入 →		
		189 / 頁	⑧ (⑥+⑦) 事業合計額 →		
				900	
歳入に関する項目	予算額 (千円) (⑧)	特定財源内訳 (千円)			一般財源 (千円)
		国庫支出金	県支出金	市債	
令和6年度 (予定)	900				900
特定財源内訳	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称			
	国庫支出金				
	県支出金				
	負担金				
事業内容及びその目的 (めざすもの)	高校生が取り組む地域振興や地域貢献活動など、高等学校が行う郷土に愛着と誇りを持つ人材の育成に資する事業、学習活動等を支援することで、地域に開かれた高等学校を推進する。				
事業の積算根拠等 (詳細説明) 事業一覧表/状況写真/図面等	<p>○高校生地域活動支援事業補助金 300千円×3高校 = 900千円 (補助率: 10/10)</p> <p>(対象高等学校)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広島県立三次高等学校 ・広島県立三次青陵高等学校 ・広島県立日影館高等学校 				
別添資料	無				
(一覧表/図面等)					
	参考: R5年度に高校生に配付した広報チラシ				
継続事業> 過去実績を検証して, 変更した点 (ICTの導入, DX等による手続きの簡素化, 事業内容見直し, 対象者拡大など) または, 継続としたその主な理由 (要綱等の定め, 費用対効果が大い, 対象が限定的, 地域等との協議に基づく取組など)					
三次市内の高校に通う高校生を対象としており, 高校生が取り組む地域振興・地域貢献活動を支援することで, 郷土に愛着と誇りを持つ人材の育成に資する。					

款	項	目	担当部局・課名			
10	1	3	教育委員会事務局・学校教育課			
事業区分		継続事業		政策3 子どもの未来応援		
事業名			節名称		予算額 (千円)	
三次小学校改築事業			事業 (経費) 内の主 たる費 目	① 報償費 (①委員等謝礼)	154	
				② 需用費 (③食糧費)	3	
				③ 委託料 (④調査測量設計監理等委託料)	4,525	
				④ 工事請負費 (①工事請負費)	510,842	
				⑤		
実施計画No,		18				
* 三次市予算に関する説明書			⑥ (①~⑤の計) →		515,524	
該当ページ		188 /頁	⑦その他の節など (上記以外) の合計額 * 該当なし"0"を挿入 →		0	
		189 /頁	⑧ (⑥+⑦) 事業合計額 →		515,524	
歳入に関する 項目	予算額 (千円) (⑧)	特定財源内訳 (千円)				一般財源 (千円)
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他	
令和6年度 (予定)	515,524	8,298	8,298	498,700		228
特定財源内訳	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称				
	国庫支出金	子ども・子育て支援施設整備交付金				
	県支出金	子ども・子育て支援施設整備交付金				
	負担金					
事業内容 及びその目的 (めざすもの)	<p>令和2年度に文部科学省の示す基準に基づき各学校の劣化状況調査を行った結果、三次小学校校舎の健全度が市内全小中学校の中で最も低い施設であることが判明した。 児童の良好な学習環境や生活環境を確保するため、令和4年度・5年度で基本・実施設計を行い、令和7年9月の供用開始をめざして、令和5年度から校舎建替えに係る工事を実施しているもの。</p>					
事業の積算根拠等 (詳細説明) 事業一覧表/状況写真/図面等	<p>○報償費 ①委員等謝礼 154千円 三次小学校整備事業に関する検討委員会委員謝礼 (新校舎パース図)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委員長1人×20,000円×3回=60,000円 ・委員4人×7,800円×3回=93,600円 					
	<p>○需用費 ③食糧費 3千円 三次小学校整備事業に関する検討委員会委員お茶代</p> <p>○委託料 ④調査測量設計監理等委託料 4,525千円 屋内運動場改修設計業務</p> <p>○工事請負費 ①工事請負費 510,842千円 改築工事 (既存校舎解体, 仮設校舎を含む) の建築主体工事, 機械設備工事, 電気設備工事 出来高払い 構造: 鉄筋コンクリート造, 階数: 地上3階建て, 延床面積: 4,961.97㎡ (ピロティ部分含む)</p> <p>○債務負担行為限度額 R6~R7 62,000千円 (現校舎・仮設校舎) 新校舎備品購入</p>					
別添資料	無					
(一覧表/図面等)	 					
継続事業> 過去実績を検証して, 変更した点 (ICTの導入, DX等による手続きの簡素化, 事業内容見直し, 対象者拡大など) または, 継続としたその主な理由 (要綱等の定め, 費用対効果が大い, 対象が限定的, 地域等との協議に基づく取組など)						
本事業は, 三次小学校校舎建替えに係る複数年の事業であるため。						

款	項	目	担当部局・課名		教育委員会事務局・学校教育課	
10	1	3				
事業区分		新規事業		政策3 子どもの未来応援		
事業名		節名称			予算額 (千円)	
小中学校設備改修事業		事業 (経費) 内の主 たる費 目	① 委託料 (④調査測量設計監理等委託料)	3,360		
			② 工事請負費 (①工事請負費)	109,530		
			③			
			④			
			⑤			
実施計画No,						
* 三次市予算に関する説明書		⑥ (①~⑤の計) →			112,890	
該当ページ		190 /頁	⑦その他の節など (上記以外) の合計額 * 該当なし"0"を挿入 →			0
		191 /頁	⑧ (⑥+⑦) 事業合計額 →			112,890
歳入に関する 項目	予算額 (千円) (⑧)	特定財源内訳 (千円)				一般財源 (千円)
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他	
令和6年度 (予定)	112,890	13,637		99,100		153
特定財源内訳	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称				
	国庫支出金	学校施設環境改善交付金				
	県支出金					
	負担金					
事業内容 及びその目的 (めざすもの)	学校施設の環境改善を図ることを目的として、八次小学校の屋内運動場天井等落下防止工事、八次小学校及び八次中学校の給水タンク改修工事を行う。					
事業の積算根 拠等 (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	○委託料 ④調査測量設計監理等委託料 3,360千円					
	○工事請負費 ①工事請負費 109,530千円					
	No.	工 事 名	工事内容	設計・監理	工事請負費	
	1	八次小学校 屋内運動場天井等落下防止工事	既設の吊り天井 (約 800㎡) を撤去する	1,000千円	39,911千円	
	2	八次小学校 給水タンク改修工事	受水槽 (30t) の更新	1,860千円	45,716千円	
3	八次中学校 給水タンク改修工事	受水槽 (12t) の更新	500千円	23,903千円		
	合 計		3,360千円	109,530千円		
別添資料	無					
(一覧表/ 図面等)						
	八次小学校屋内運動場		八次中学校給水タンク			
継続事業> 過去実績を検証して、変更した点 (ICTの導入, DX等による手続きの簡素化, 事業内容見直し, 対象者拡大など) または, 継続としたその主な理由 (要綱等の定め, 費用対効果が大い, 対象が限定的, 地域等との協議に基づく取組など)						

款	項	目	担当部局・課名			
10	1	3	教育委員会事務局・学校教育課			
事業区分		継続事業 (拡充)		政策3 子どもの未来応援		
事業名			節名称		予算額 (千円)	
十日市小学校等改築事業			事業 (経費) 内の主 たる費 目	① 報償費 (①委員等謝礼)	828	
				② 旅費 (①費用弁償)	28	
				③ 旅費 (②普通旅費)	48	
				④ 委託料 (①業務委託料 (物件費))	20,000	
				⑤ 委託料 (④調査測量設計監理等委託料)	9,193	
実施計画No,		19				
* 三次市予算に関する説明書			⑥ (①~⑤の計) →		30,097	
該当ページ		188 /頁	⑦その他の節など (上記以外) の合計額 * 該当なし"0"を挿入 →		11	
		189 /頁	⑧ (⑥+⑦) 事業合計額 →		30,108	
歳入に関する 項目	予算額 (千円) (⑧)	特定財源内訳 (千円)				一般財源 (千円)
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他	
令和6年度 (予定)	30,108			6,800		23,308
特定財源内訳	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称				
	国庫支出金					
	県支出金					
	負担金					
事業内容 及びその目的 (めざすもの)	<p>令和2年度に文部科学省の示す基準に基づき各学校の劣化状況調査を行った結果、十日市小学校校舎の健全度が市内全小中学校の中で2番目に低い施設であることが判明した。 児童の良好な学習環境や生活環境を確保するため、十日市小・中学校と周辺公的施設の将来的な更新を見据えた周辺エリアの在り方も含めて、令和5年度から令和6年度にかけて整備に向けた基本構想・基本計画を策定するもの。</p>					
事業の積算根 拠等 (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	<p>○報償費 ①委員等謝礼 828千円 策定委員会委員謝礼 ・学識経験者2人×30,000円×6回 = 360,000円 (十日市小学校) ・委員10人×7,800円×6回 = 468,000円</p>					
	<p>○旅費 ①費用弁償 28千円 策定委員会委員費用弁償</p>					
	<p>○旅費 ②普通旅費 48千円 先進地視察研修旅行雑費</p>					
	<p>○需用費 ③食糧費 11千円 策定委員会委員お茶代</p>					
	<p>○委託料 ①業務委託料 (物件費) 20,000千円 基本構想・基本計画策定支援業務</p>					
<p>○委託料 ④調査測量設計監理等委託料 9,193千円 ・地形測量業務 6,877,000円 ・耐力度調査業務 2,316,000円</p>						
別添資料	無					
(一覧表/ 図面等)						
<p>継続事業> 過去実績を検証して、変更した点 (ICTの導入, DX等による手続きの簡素化, 事業内容見直し, 対象者拡大など) または、継続としたその主な理由 (要綱等の定め, 費用対効果が大い, 対象が限定的, 地域等との協議に基づく取組など)</p>						
<p>本事業は、十日市小・中学校等の改築に係る複数年の事業であるため。</p>						



款	項	目					
10	1	3	担当部局・課名		教育委員会事務局・学校教育課		
事業区分		新規事業		政策3 子どもの未来応援			
事業名			節名称		予算額 (千円)		
小中学校トイレ洋式化事業			事業 (経費) 内の主 たる費 目	① 委託料 (④調査測量設計監理等委託料)	1,300		
				② 工事請負費 (①工事請負費)	11,200		
				③			
				④			
				⑤			
実施計画No,							
* 三次市予算に関する説明書			⑥ (①~⑤の計) →		12,500		
該当ページ		190 / 頁	⑦ その他の節など (上記以外) の合計額 * 該当なし"0"を挿入 →		0		
		191 / 頁	⑧ (⑥+⑦) 事業合計額 →		12,500		
歳入に関する 項目	予算額 (千円) (③)	特定財源内訳 (千円)				一般財源 (千円)	
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他		
令和6年度 (予定)	12,500			12,500	0		
特定財源内訳	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称					
	国庫支出金						
	県支出金						
	負担金						
事業内容 及びその目的 (めざすもの)	教育環境の充実及び災害時の避難所の生活環境の充実を図るため、基幹避難所に指定されている学校の体育館、多目的トイレがない学校等のトイレの洋式化工事を行う。						
事業の積算根 拠等 (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	○委託料 ④調査測量設計監理等委託料 1,300千円 トイレ洋式化工事設計監理業務						
	○工事請負費 ①工事請負費 11,200千円 トイレ洋式化工事						
	No.	学校名	場所	男性用	女性用	計	備考
	1	河内小学校	体育館	1基	2基	3基	基幹避難所
	2	神杉小学校	学校	1基	2基	3基	
			体育館	1基	2基	3基	基幹避難所
	3	田幸小学校	体育館	1基	3基	4基	
4	川地小学校	体育館	1基	2基	3基	基幹避難所	
計			5基	11基	16基		
別添資料	無						
(一覧表/ 図面等)							
	河内小学校		田幸小学校				
継続事業 > 過去実績を検証して、変更した点 (ICTの導入, DX等による手続きの簡素化, 事業内容見直し, 対象者拡大など) または、継続としたその主な理由 (要綱等の定め, 費用対効果が大い, 対象が限定的, 地域等との協議に基づく取組など)							

款	項	目	担当部局・課名		
10	5	1	教育委員会事務局・文化と学びの課		
事業区分		継続事業		政策3 子どもの未来応援	
事業名		節名称		予算額 (千円)	
地域学校協働活動推進事業		事業 (経費) 内の主 たる費 目	① 報償費 (①委員等謝礼)	792	
			②		
			③		
			④		
			⑤		
実施計画No,					
* 三次市予算に関する説明書		⑥ (①~⑤の計) →		792	
該当ページ		194 / 頁	⑦ その他の節など (上記以外) の合計額 * 該当なし"0"を挿入 →		
		195 / 頁	⑧ (⑥+⑦) 事業合計額 →		
				792	
歳入に関する 項目	予算額 (千円) (⑧)	特定財源内訳 (千円)			一般財源 (千円)
		国庫支出金	県支出金	市債	
令和6年度 (予定)	792		494		298
特定財源内訳	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称			
	国庫支出金				
	県支出金	学校・家庭・地域連携協力推進事業県費補助金			
	負担金				
事業内容 及びその目的 (めざすもの)	地域とともにある学校づくり「コミュニティ・スクール」を推進していくため、コーディネート役となる地域学校協働活動推進員を中学校区ごとに配置する。				
事業の積算根 拠等 (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	<p>報償費 (①委員謝礼等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1,000円×72日 (6日×12ヶ月) ×11人 = 792,000円 ・推進員の委嘱数 令和3年度 1人 (三次) 令和4年度 3人 (三次・三良坂・布野) 令和5年度 9人 (統括・三次・三良坂・布野・八次・作木・甲奴・君田・吉舎) 令和6年度 (予定) 12人 (統括・三次・三良坂・布野・八次・作木・甲奴・君田・吉舎・三和・塩町・十日市) 				
別添資料					
	無 (一覧表/ 図面等)	学校運営協議会での会議の様子		地域学校協働活動として行われた三次どんちゃんの講習	
継続事業> 過去実績を検証して、変更した点 (ICTの導入, DX等による手続きの簡素化, 事業内容見直し, 対象者拡大など) または, 継続としたその主な理由 (要綱等の定め, 費用対効果が大い, 対象が限定的, 地域等との協議に基づく取組など)					
地域学校協働活動推進員は, 地域と学校との情報共有・連携を図り, コミュニティ・スクールを推進するうえで必要であるため。					

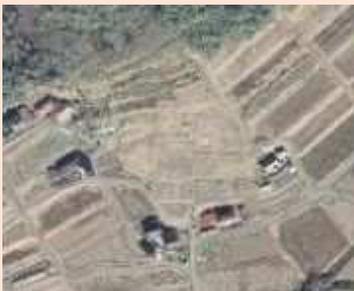
款	項	目																		
10	6	3	担当部局・課名		教育委員会事務局・学校教育課															
事業区分		継続事業		政策3 子どもの未来応援																
事業名			節名称		予算額 (千円)															
三次学校給食センター給食配送業務			事業 (経費) 内の主 たる費 目	① 委託料 (①業務委託料 (物件費))	44,880															
				②																
				③																
				④																
				⑤																
実施計画No,																				
* 三次市予算に関する説明書			⑥ (①~⑤の計) →		44,880															
該当ページ			208 / 頁		⑦ その他の節など (上記以外) の合計額 * 該当なし"0"を挿入 →															
			209 / 頁																	
			⑧ (⑥+⑦) 事業合計額 →		44,880															
歳入に関する項目	予算額 (千円) (⑧)	特定財源内訳 (千円)				一般財源 (千円)														
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他															
令和6年度 (予定)	44,880					44,880														
特定財源内訳	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称																		
	国庫支出金																			
	県支出金																			
	負担金																			
事業内容及びその目的 (めざすもの)	三次市三次学校給食センターで調理した給食を、衛生的に管理し、安全かつ決められた時間内に給食受配校 (小学校12校, 中学校5校) へ配送するため、給食配送業務を専門業者へ委託するもの。																			
事業の積算根拠等 (詳細説明) 事業一覧表/状況写真/図面等	○委託料 ①業務委託料 (物件費) 44,880千円																			
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>業務名</th> <th>委託料</th> <th>受託業者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>給食配送業務</td> <td>44,880千円</td> <td>株式会社 邦友</td> </tr> </tbody> </table>					業務名	委託料	受託業者	給食配送業務	44,880千円	株式会社 邦友									
	業務名	委託料	受託業者																	
給食配送業務	44,880千円	株式会社 邦友																		
<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度別</th> <th>委託料</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和 5 年度</td> <td>29,260千円</td> </tr> <tr> <td>令和 6 年度</td> <td>44,880千円</td> </tr> <tr> <td>令和 7 年度</td> <td>44,880千円</td> </tr> <tr> <td>令和 8 年度</td> <td>44,880千円</td> </tr> <tr> <td>令和 9 年度</td> <td>44,880千円</td> </tr> <tr> <td>令和 10 年度</td> <td>14,960千円</td> </tr> <tr> <td>総額</td> <td>223,740千円</td> </tr> </tbody> </table>					年度別	委託料	令和 5 年度	29,260千円	令和 6 年度	44,880千円	令和 7 年度	44,880千円	令和 8 年度	44,880千円	令和 9 年度	44,880千円	令和 10 年度	14,960千円	総額	223,740千円
年度別	委託料																			
令和 5 年度	29,260千円																			
令和 6 年度	44,880千円																			
令和 7 年度	44,880千円																			
令和 8 年度	44,880千円																			
令和 9 年度	44,880千円																			
令和 10 年度	14,960千円																			
総額	223,740千円																			
別添資料	無 (一覧表/図面等)																			
<p>継続事業> 過去実績を検証して、変更した点 (ICTの導入, DX等による手続きの簡素化, 事業内容見直し, 対象者拡大など) または、継続としたその主な理由 (要綱等の定め, 費用対効果が大い, 対象が限定的, 地域等との協議に基づく取組など)</p>																				
<p>本業務は、令和5年7月1日から令和10年7月31日までの5年間の契約を締結しているため。(2か月の習熟期間を含む。)</p>																				



款	項	目	担当部局・課名		
10	6	3	教育委員会事務局・学校教育課		
事業区分		新規事業		政策3 子どもの未来応援	
事業名		節名称		予算額 (千円)	
学校給食食育推進事業		事業 (経費) 内の主 たる費 目	① 負担金, 補助及び交付金 (⑤補助金 (補助費))	1,500	
			②		
			③		
			④		
			⑤		
実施計画No,		4			
* 三次市予算に関する説明書		⑥ (①~⑤の計) →		1,500	
該当ページ		208 / 頁	⑦ その他の節など (上記以外) の合計額 * 該当なし"0"を挿入 →		
		209 / 頁	⑧ (⑥+⑦) 事業合計額 →		
				1,500	
歳入に関する項目	予算額 (千円) (⑧)	特定財源内訳 (千円)			一般財源 (千円)
		国庫支出金	県支出金	市債	
令和6年度 (予定)	1,500				0
特定財源内訳	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称			
	国庫支出金				
	県支出金				
	負担金	ふるさと創生基金繰入金			
事業内容及びその目的 (めざすもの)	<p>市内の小・中学校において、三次を代表する食材（ピオーネ等の三次ブランドの食材）を活用したメニューの給食を実施した場合において、その食材費に係る費用を補助金して交付する。</p> <p>市内の児童・生徒が三次を代表する食材を給食で喫食することにより、児童・生徒への三次ブランドの浸透を図り郷土愛の醸成を図ることを目的とする。</p>				
事業の積算根拠等 (詳細説明) 事業一覧表/状況写真/図面等	<p>○負担金, 補助及び交付金 ⑤補助金 (補助費) 1,500千円</p> <p>内訳: 4,166人 (市内の児童・生徒・教職員等) × 180円 (1回当たりの食材費) × 2回 = 1,499,760円</p>				
	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>みよしふるさとランチ</p> <p>○はじめた経緯 三次市食育推進計画 (平成20年3月策定) の重点目標である「地元の豊富な農産物を活用した地産地消の推進」を図るため、みよしふるさとランチの日を定めた。平成22年~実施開始。</p> <p>○実施内容 年3回給食の献立に地元産旬の食材を積極的に取り入れ、三次産農産物の活用促進を図る。</p> <p>ふるさとランチを通じて子どもたちに、地域の自然、産業及び食べものについて理解を深める食育に取り組む。</p> </div> <div style="width: 45%;">  </div> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 20px;">  </div>				
別添資料	無				
(一覧表/図面等)					
<p>継続事業> 過去実績を検証して、変更した点 (ICTの導入, DX等による手続きの簡素化, 事業内容見直し, 対象者拡大など) または、継続としたその主な理由 (要綱等の定め, 費用対効果が大い, 対象が限定的, 地域等との協議に基づく取組など)</p>					

款	項	目	担当部局・課名		教育委員会事務局・学校教育課						
10	6	3	事業区分		継続事業（拡充） 政策3 子どもの未来応援						
事業名			節名称			予算額（千円）					
食品残渣リサイクル業務（三次学校給食センター生ゴミ処理機維持管理業務）			事業（経費）内の主たる費目	①	委託料③施設機器等管理委託料	1,426					
				②							
				③							
				④							
				⑤							
実施計画No,			* 三次市予算に関する説明書			⑥（①～⑤の計） → 1,426					
該当ページ			⑦その他の節など（上記以外）の合計額 * 該当なし"0"を挿入 → 0								
			⑧（⑥+⑦）事業合計額 → 1,426								
歳入に関する項目	予算額（千円）	⑧	特定財源内訳（千円）				一般財源（千円）				
			国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他					
令和6年度（予定）	1,426					1,426					
特定財源内訳	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称									
	国庫支出金										
	県支出金										
	負担金										
事業内容及びその目的（めざすもの）	三次学校給食センターから発生する生ゴミの処理について、調理員の負担を軽減するとともに、環境に配慮して堆肥化することを目的として、食品残渣リサイクル業務を専門業者に委託するもの。										
事業の積算根拠等	○委託料 ③施設機器等管理委託料 1,426千円										
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>業務名</th> <th>委託料</th> <th>受託業者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>食品残渣リサイクル業務</td> <td>1,426千円</td> <td>N T Tビジネスソリューションズ株式会社</td> </tr> </tbody> </table> <p>※1年間 : 118,800円×12か月 = 1,425,600円 ※7年総額 : 118,800円×84か月 = 9,979,200円</p>						業務名	委託料	受託業者	食品残渣リサイクル業務	1,426千円
業務名	委託料	受託業者									
食品残渣リサイクル業務	1,426千円	N T Tビジネスソリューションズ株式会社									
(詳細説明) 事業一覧表/状況写真/図面等	  										
別添資料	無										
(一覧表/図面等)											
継続事業> 過去実績を検証して、変更した点（ICTの導入、DX等による手続きの簡素化、事業内容見直し、対象者拡大など）または、継続としたその主な理由（要綱等の定め、費用対効果が大い、対象が限定的、地域等との協議に基づく取組など）											
本業務は、令和5年6月1日から令和12年6月30日までの7年間の契約を締結しているため。（1か月の機械の設置期間を含む。）											

款	項	目	担当部局・課名		
10	5	4	教育委員会事務局・文化と学びの課		
事業区分		継続事業 (拡充)		政策 4 豊かな心と生きがい	
事業名		節名称		予算額 (千円)	
重要文化財等保存修理事業		事業 (経費) 内の主 たる費 目	① 負担金、補助及び交付金 (⑤補助金 (補助費))	5,650	
			②		
			③		
			④		
			⑤		
実施計画No,					
* 三次市予算に関する説明書		⑥ (①~⑤の計) →		5,650	
該当ページ		198 / 頁	⑦ その他の節など (上記以外) の合計額 * 該当なし "0" を挿入 →		
		199 / 頁	⑧ (⑥ + ⑦) 事業合計額 →		
				5,650	
歳入に関する項目	予算額 (千円) (⑧)	特定財源内訳 (千円)			一般財源 (千円)
		国庫支出金	県支出金	市債	
令和6年度 (予定)	5,650				5,650
特定財源内訳	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称			
	国庫支出金				
	県支出金				
	負担金				
事業内容及びその目的 (めざすもの)	重要文化財等の保存と活用を図るため、国・県の指定文化財等に係る補助に加えて、所有者に対し補助を行う。				
事業の積算根拠等 (詳細説明) 事業一覧表/状況写真/図面等	<p>【重要文化財奥家住宅保存修理事業】 前回の保存修理から約 15 年を経過しており、重要文化財の保存と活用を図るため、屋根などの修理を行う。 事業主体は、所有者であり、市は、所有者への国・県補助金に加えての補助を行う。 補助率 国：85% 県・市・所有者：各5%</p> <p>全体事業費 165,000千円 (R5:8,000千円 R6:73,000千円 R7:84,000千円) 事業計画期間 3年 県・市・所有者負担 各5% 各8,250千円 (R5:各400千円 R6:各3,650千円 R7:各4,200千円) 国庫補助 85% 140,250千円 (R5:6,800千円 R6:62,050千円 R7:71,400千円)</p>				
	<p>【県史跡三次社倉保存修理工事】 建物内部の土壁の補修等を行う。 事業主体は、所有者であり、市は、所有者への県補助金に加えての補助を行う。 全体事業費 8,000千円 事業計画期間 1年 市・所有者負担 各25% 各2,000千円 県補助金 50% 4,000千円</p>				
別添資料	無				
(一覧表/図面等)	 <p>重要文化財奥家住宅 (吉舎町)</p>  <p>県史跡三次社倉 (三次町)</p>				
継続事業> 過去実績を検証して、変更した点 (ICTの導入, DX等による手続きの簡素化, 事業内容見直し, 対象者拡大など) または、継続としたその主な理由 (要綱等の定め, 費用対効果が大い, 対象が限定的, 地域等との協議に基づく取組など)					
重要文化財等について、適切な保存と有効的な活用を目的とした整備事業である。 所有者の理解と適切な管理により行える事業であり、国民の財産である文化財を次の世代に伝えていくために欠かすことのできない事業である。					

款	項	目	担当部局・課名		
10	5	4	教育委員会事務局・文化と学びの課		
事業区分		継続事業 (拡充)		政策 4 豊かな心と生きがい	
事業名		節名称		予算額 (千円)	
史跡寺町廃寺跡整備事業		事業 (経費) 内の主 たる費 目	① 報償費 (①委員等謝礼)	347	
			② 旅費 (①費用弁償)	110	
			③ 旅費 (②普通旅費)	57	
			④ 需用費 (④印刷製本費)	660	
			⑤ 委託料 (①業務委託料 (物件費))	4,267	
実施計画No,		25			
* 三次市予算に関する説明書		⑥ (①~⑤の計)		→ 5,441	
該当ページ		198 /頁		⑦ その他の節など (上記以外) の合計額 * 該当なし"0"を挿入 → 0	
		199 /頁			
⑧ (⑥+⑦) 事業合計額				→ 5,441	
歳入に関する項目	予算額 (千円) (⑧)	特定財源内訳 (千円)			一般財源 (千円)
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他
令和6年度 (予定)	5,441	2,720			2,721
特定財源内訳	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称			
	国庫支出金	歴史活き活き！史跡等総合活用整備事業費国庫補助金			
	県支出金				
	負担金				
事業内容及びその目的 (めざすもの)	史跡寺町廃寺跡の適切な保存と有効的な活用を目的とした整備事業。 平成30～令和3年度：史跡の内容確を目的とした発掘調査，発掘調査総括報告書の刊行 令和4～5年度：「保存活用計画」（＝史跡の適切な保存と有効的な活用に向けた実施計画）の策定 令和6年度：「整備基本計画」（＝史跡整備の基本的な方向性及び方針等を取りまとめた計画）の策定				
事業の積算根拠等 (詳細説明) 事業一覧表/状況写真/図面等	令和6年度は，史跡整備にむけた基本的な方向性及び方針等を取りまとめた整備基本計画の策定を予定している。計画の策定にあたっては，AR・VRといった先端技術の活用も視野に幅広い世代の興味・関心をひきつける内容を検討する。 ・報償費：学識有識者・地元代表等で構成される整備基本計画策定委員会の委員等謝礼 347千円 20,000円×5人×3回（学識有識者） 7,800円×2人×3回（市文化財保護委員及び地元代表） ・旅費 (①費用弁償)：委員会出席に伴う策定委員及び文化庁担当官の費用弁償 110千円 ・旅費 (②普通旅費)：文化庁協議に係る旅費等 57千円 28,280円×2人日（京都） ・需用費 (④印刷製本費)：『史跡寺町廃寺跡整備基本計画』の印刷製本費 660千円 2,200円×300冊 ・委託料 (①業務委託料(物件費))：整備基本計画策定に係るコンサル支援業務 4,267千円				
別添資料	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>史跡寺町廃寺跡 (現状写真)</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>史跡寺町廃寺跡 (空撮)</p> </div> </div>				
無 (一覧表/図面等)					
継続事業＞ 過去実績を検証して，変更した点（ICTの導入，DX等による手続きの簡素化，事業内容見直し，対象者拡大など）または，継続としたその主な理由（要綱等の定め，費用対効果が大い，対象が限定的，地域等との協議に基づく取組など）					
国指定の史跡寺町廃寺跡について，適切な保存と有効的な活用を目的とした平成29年度からの継続事業であるため。					

款	項	目	担当部局・課名			
10	5	5	教育委員会事務局・文化と学びの課, 甲奴支所			
事業区分		継続事業 (拡充)		政策 4 豊かな心と生きがい		
事業名			節名称			予算額 (千円)
ジミー・カーターシビックセンター改修事業			事業 (経費) 内の主 たる費 目	① 委託料(④調査測量設計監理等委託料)	5,000	
				② 工事請負費 (①工事請負費)	157,000	
				③		
				④		
				⑤		
実施計画No,		71				
* 三次市予算に関する説明書			⑥ (①~⑤の計) →		162,000	
該当ページ		202 /頁	⑦ その他の節など (上記以外) の合計額 * 該当なし"0"を挿入 →			
		203 /頁	⑧ (⑥+⑦) 事業合計額 →		162,000	
歳入に関する 項目	予算額 (千円) (⑧)	特定財源内訳 (千円)				一般財源 (千円)
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他	
令和6年度 (予定)	162,000			99,000		63,000
特定財源内訳	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称				
	国庫支出金					
	県支出金					
	負担金					
事業内容 及びその目的 (めざすもの)	平成 6 年度に建築された当該施設は、甲奴町の活動拠点であり、教育文化の向上のほか国際交流のための重要な施設である。しかしながら当該施設の空調は竣工後25年以上が経過し、老朽化による故障・修繕を繰り返しており、安全・快適な利用に支障をきたしている。また、カーター元大統領の展示室も展示コンテンツに現状と相違するものが散見される状況にある。施設面においては、熱源機器や中央監視装置盤などの更新のほか個別管理できる空調として改修を行うことにより、施設の長寿命化及び機能向上を図る。あわせて、展示室の更新に向けた改修工事を実施する。					
事業の積算根拠等 (詳細説明) 事業一覧表/状況写真/図面等	<p>・ジミー・カーターシビックセンター展示改修事業</p> <p>【事業費の内訳】</p> <p>工事請負費 展示更新等工事 71,500千円</p> <p>内容：前年度に行った展示改修設計業務において、照明のLED化を行うとともにカーター元大統領の取組に関する展示を映像システム等の導入により、より魅力ある内容に更新するための改修工事</p> 					
	<p>・ジミー・カーターシビックセンター空調設備等改修工事</p> <p>【事業費の内訳】</p> <p>委託料 工事監理委託料 5,000千円</p> <p>工事請負費 空調設備等改修工事 (エアコン15台, 中央監視装置等付属設備 一式) 85,500千円</p>					
別添資料	【期間】					
無	令和5年度から令和6年度					
(一覧表/図面等)	(工事請負費 令和5年度56,866千円 令和6年度85,500千円 計142,366千円)					
継続事業> 過去実績を検証して、変更した点 (ICTの導入, DX等による手続きの簡素化, 事業内容見直し, 対象者拡大など) または、継続としたその主な理由 (要綱等の定め, 費用対効果が大い, 対象が限定的, 地域等との協議に基づく取組など)						
令和 4 年度からの複数年事業のため。						
・ジミー・カーターシビックセンター展示改修事業 令和5年度 実施設計 令和6年度 改修等工事						
・ジミー・カーターシビックセンター空調設備等改修工事 令和4年度 実施設計 令和5年度~令和6年度 改修工事 (工期14ヵ月)						

款	項	目	担当部局・課名			
10	5	5	教育委員会事務局・文化と学びの課			
事業区分		継続事業		政策 4 豊かな心と生きがい		
事業名		節名称		予算額 (千円)		
子ども文化芸術ふれあい事業		事業 (経費) 内の主 たる費 目	① 負担金、補助及び交付金 (⑤補助金 (補助費))	5,800		
			②			
			③			
			④			
			⑤			
実施計画No,		22				
* 三次市予算に関する説明書		⑥ (①~⑤の計) →		5,800		
該当ページ		202 / 頁		⑦ その他の節など (上記以外) の合計額 * 該当なし "0" を挿入 →		
		203 / 頁				
		⑧ (⑥ + ⑦) 事業合計額 →		5,800		
歳入に関する 項目	予算額 (千円)	特定財源内訳 (千円)			一般財源 (千円)	
	⑧	国庫支出金	県支出金	市債		負担金等その他
令和6年度 (予定)	5,800				5,800	0
特定財源内訳	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称				
	国庫支出金					
	県支出金					
	負担金	基金利子				
事業内容 及びその目的 (めざすもの)	子どもたちに芸術文化に触れる機会と発表の場の提供する。 三次の未来を担う子どもたちが芸術作品への関心を高め、豊かな感性を育む活動をととして情操を高めることに寄与する。					
事業の積算根 拠等 (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	負担金、補助及び交付金 : 5,800千円 三次市の未来を担う子どもたちが芸術作品への関心を高め、芸術を身近なものに感じ、豊かな感性を育む活動の一環として、小・中学校を対象として実施。 (1) 美術館等鑑賞事業 2,000千円 三次市小・中学生芸術鑑賞事業実行委員会への補助 児童生徒移送料等 (2) 公演鑑賞事業 (劇団四季公演) 3,800千円 劇団四季三次公演実行委員会への補助 児童移送料・運営委託等					
						
別添資料	無					
(一覧表/ 図面等)	令和5年度 広島交響楽団によるオーケストラ教室					
継続事業 > 過去実績を検証して、変更した点 (ICTの導入, DX等による手続きの簡素化, 事業内容見直し, 対象者拡大など) または、継続としたその主な理由 (要綱等の定め, 費用対効果が大きい, 対象が限定的, 地域等との協議に基づく取組など)						
子どもたちが芸術文化に親しむ機会に対し支援することで、感動し学び続ける学習経験につなげる。						

款	項	目	担当部局・課名								
10	5	5	教育委員会事務局・文化と学びの課								
事業区分		継続事業		政策 4 豊かな心と生きがい							
事業名		節名称		予算額 (千円)							
真田一幸スポーツ・文化子ども育成事業		事業 (経費) 内の主 たる費 目	① 備品購入費 (③その他備品購入費)	3,000							
			② 負担金、補助及び交付金 (⑤補助金 (補助費))	7,000							
			③								
			④								
			⑤								
実施計画No,		23									
* 三次市予算に関する説明書		⑥ (①~⑤の計) →		10,000							
該当ページ		202 /頁		⑦その他の節など (上記以外) の合計額 * 該当なし"0"を挿入 →							
		203 /頁									
		⑧ (⑥+⑦) 事業合計額 →		10,000							
歳入に関する項目	予算額 (千円)	特定財源内訳 (千円)									
	⑧	国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他						
令和6年度 (予定)	10,000			10,000	一般財源 (千円)						
特定財源内訳	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称									
	国庫支出金										
	県支出金										
	負担金	真田一幸スポーツ・文化子ども育成基金									
事業内容及びその目的 (めざすもの)	市内の概ね18歳以下の子どもを対象としたスポーツ・文化の振興及び育成を図るため、スポーツ・文化活動に自主的に取り組む団体に対して、三次市真田一幸スポーツ・文化子ども育成事業補助金の交付及びスポーツや文化活動で使用する用具を購入する。										
事業の積算根拠等 (詳細説明) 事業一覧表/状況写真/図面等	<p>・負担金、補助及び交付金：真田一幸スポーツ・文化子ども育成事業補助金 7,000千円 子どもを対象とした市内のスポーツ・文化団体または子どもの健全な育成を目的として、スポーツ・文化活動に自主的に取り組む団体等が対象。</p> <p>申請予定70件×補助上限額100,000円</p> <table border="0"> <tr> <td>令和4年度実績</td> <td>令和3年度実績</td> <td>令和2年度実績</td> </tr> <tr> <td>申請件数 58件</td> <td>申請件数 54件</td> <td>申請件数 59件</td> </tr> </table> <p>・備品購入費：真田一幸スポーツ・文化子ども育成事業用具購入 3,000千円 スポーツや文化活動で使用する用具を購入。</p> <p>※令和6年度購入予定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・みよし運動公園：ピッチングマット、バッターボックスマット <p>※令和5年度実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ・三次市営球場：ダイヤモンドカバー ・甲奴水泳プール：プールフロア ・君田テニスコート他：審判台 					令和4年度実績	令和3年度実績	令和2年度実績	申請件数 58件	申請件数 54件	申請件数 59件
令和4年度実績	令和3年度実績	令和2年度実績									
申請件数 58件	申請件数 54件	申請件数 59件									
別添資料	無										
(一覧表/図面等)											
	ダイヤモンドカバー		プールフロア								
継続事業> 過去実績を検証して、変更した点 (ICTの導入, DX等による手続きの簡素化, 事業内容見直し, 対象者拡大など) または、継続としたその主な理由 (要綱等の定め, 費用対効果が大い, 対象が限定的, 地域等との協議に基づく取組など)											
スポーツ・文化のクラブ活動やスポーツ少年団, 大会の開催等を支援しており, 市内の子どもを対象としたスポーツ・文化の振興及び育成を目的とする事業を推進するため。											